

平成25年度 事業報告書

平成25年1月1日から平成25年12月31日まで

特定非営利活動法人 セブンスピリット

1 事業の成果

当方の活動目的は「国内外において、貧困や災害等の困難な状況下で暮らす人々や十分な教育を受けられない子どもたちに対して健康で文化的な最低限の生活が送れるよう、また十分な教育が受けられるよう活動を行う」ことであったが、前年度に引き続いて活動の拠点を「フィリピンのセブ島」、対象を「貧困層の子ども」に定め、音楽、スポーツ活動を通じた教育支援活動を行った。音楽活動については合奏から始まった教室をリコーダー鍵盤ハーモニカを用いた合奏へ、そして管楽器の演奏へと発展させ、音楽を楽しみながら、さらにライフスキルを養うことを目的に日々の活動を行った。また、リポートとしてのイメージが強いセブ島の「貧困」の部分に目を向けてもらうべく、セブ訪問者を対象としたスタディツアーを行い、子ども達の暮らしに触れて、貧困問題に対する意識向上を促した。翌年度は今年度の活動を引き続き行いつつ、拡大していければと考えている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 | 内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 支出額(千円) |
|--------------------------------------|---|------|----------|--------|------------------------------|---------|
| 災害被災地域や貧困に苦しむ地域等の子ども達に対する生活支援・教育支援事業 | フィリピンのセブ島に住む貧困層の子どもに音楽授業を行い、音楽を通して生きる力を育成する。 | 毎週随時 | フィリピンセブ島 | 3名 | フィリピンのセブ島に住む貧困層の子ども50名 | 2,735 |
| 貧困問題等の研究・調査及びそれらの広報事業 | 旅行者を対象にセブ島の貧困地域を訪問するスタディツアーを行い、貧困問題の意識向上を狙う。 | 随時 | フィリピンセブ島 | 3名 | セブ島を訪れる旅行者や語学留学生 参加者300名超 | 448 |
| 日本の学生有志オーケストラによるセブ島のボランティア演奏事業 | 日本の学生有志オーケストラがセブ島各地の学校で演奏会を行い、音楽教育への足がかりをつくる。 | 2月 | フィリピンセブ島 | 40名 | セブ島に住む各学校の子ども達 約3000人 | 1,301 |
| | | | | | | |

(2) その他の事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 支出額(千円) |
|-----|------|------|------|--------|---------|
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |